

もしものとき・・・

地域で連携！

徘徊高齢者を 早期発見・保護するシステム

印西地区（2市1町）

SOSネットワーク

SOSネットワークは、認知症などで徘徊する高齢者を早期発見・保護するシステムです。

印西警察署管内の2市1町（印西市・白井市・栄町の一部）と、警察署・消防署、関係機関をはじめ、約150の事業所が協力し、ネットワークを構築しています。



110

捜索願い
・情報提供



民間協力団体等
へ情報伝達



地域ぐるみで捜索
発見・保護



徘徊高齢者の情報は、市町村・警察署、多くの協力団体のネットワークにより、FAXや防災行政無線、防災メールを通じて広範囲に伝達されます。

連絡は警察署または市町村へ

- ◆印西警察署生活安全課 ☎0476(42)0110
- ◆印西市高齢者福祉課 ☎0476(33)4592
- ◆白井市高齢者福祉課 ☎047(492)1111
- ◆栄町健康介護課 ☎0476(33)7709

「認知症」って何??

◆認知症とは…

認知症は、脳の病気により、認知機能（記憶、見当識、計算、判断など）が持続的に低下して、日常生活に支障をきたすようになった状態をいいます。

認知症高齢者の数は、高齢化の進展に伴って増加傾向にあり、わたしたちの身近な問題として認知症を考える必要があります。



◆認知症の症状は…

認知症の症状は、記憶の障害である「もの忘れ」だけでなく、次のような症状が見られます。

【記憶力の障害】…新しいことを覚えられない。進行すると、昔のことの記憶もなくなる。

【見当識の障害】…時間、場所、季節や人についての見当がつかなくなる。

【判断力・理解力・思考力の障害】…段取りや計画が立てられない。服の着方や道具の使い方が分からない。物を見ても何か分からない。話のつじつまが合わない。

また、上記の症状と併せ、体の具合や生活環境の変化などにより、幻覚・妄想・興奮・暴力・睡眠障害・徘徊・失禁などの症状が現れることがあります。

◆早期発見・早期相談が大切…

認知症は、原因となる病気があって症状が現れるものですが、高齢者自身が認知症を疑い医療機関を受診する事は少なく、家族などが気付いて受診する事が多いため、周囲のみなさんが認知症に対する正しい知識や理解を持ち、進行に合わせて上手に対応していくことが大切です。

認知症の初期の段階では、加齢による「もの忘れ」との区別が難しく、「年を取ったから仕方ない」などと思われがちです。

早期発見には、専門の医療機関などに相談したり、受診することが大切です。早期発見により、原因を特定し必要な治療が行える場合もあり、また介護保険のサービスを上手に利用して生活上、高齢者自身が困難となったことを支援したりします。

ご相談は、市町村の高齢者福祉担当課、地域包括支援センターなどでも受け付けています。